

「激甚化する豪雨災害に対する流域全体の取り組み」

◆ 開催趣旨

近年、台風19号による千曲川の氾濫(令和元年9月)、そして本年7月九州南部を襲った豪雨による球磨川の氾濫など、甚大な被害をもたらす洪水災害が毎年のように発生しています。このような中、想定を超える豪雨が発生することを前提に、流域全体で治水対策を行う「流域治水」の取り組みが注目されてきています。本研修会では、「流域治水」の理論と実践例について講演頂きます。

◆ 研修方式 : Zoomソフトを用いたウェビナー(予定)

◆ 開催日時 : 令和2年12月10日(木) 13:30~16:05 (定員: 200名程度、参加費: 無料)

◆ プログラム

13:10 ~ 13:30	WEB準備
13:30 ~ 13:35	開会の挨拶: 柳井清治 会長(石川県立大学教授)
13:35 ~ 14:10	基調講演「流域管理の体系化について」 : 玉井信行(東京大学名誉教授)
14:10 ~ 14:45	基調講演「滋賀県版流域治水 ~ コンセプトと展望 ~」 : 瀧健太郎(滋賀県立大学准教授)
14:45 ~ 14:55	休憩、準備
14:55 ~ 15:10	事例発表「森林が流域水循環に及ぼす影響―手取川流域を事例として―」 : 藤原洋一(石川県立大学准教授)
15:10 ~ 15:25	事例発表「手取川における流域治水の取り組み」 : 谷茂行(金沢河川国道事務所調査第一課長)
15:25 ~ 15:40	事例発表「豪雨災害に対する金沢市の取り組み」: 金沢市内水整備課
15:40 ~ 16:00	総合討論
16:00 ~ 16:05	閉会の挨拶: 万行康文 副会長(金沢河川国道事務所副所長)

◆ 参加申込の締切日

参加申込書に記入の上、FAXしてください。同等内容のメールでも受付いたします。

○申込期限: 令和2年11月30日(月)

◆ 申し込み及び問い合わせ先

応用生態工学会金沢 事務局

〒924-0838 石川県白山市八束穂3丁目7番地 (株)国土開発センター 環境1部内

TEL: 076-274-8817 FAX: 076-274-8421 E-mail: kankyocyouusa@kokudonet.co.jp

※必要な方は、CPD受講証明書を発行いたします。(一社)建設コンサルタンツ協会CPDプログラム認定申請中です。

◆ 参加申込書

※FAXの場合は、切り取らずにそのままFAXをお願いします。

応用生態工学会金沢 WEB研修会

(FAX宛先: 076-274-8421)

下記のとおり参加申し込みいたします

(E-mail宛先: kankyocyouusa@kokudonet.co.jp)

(フリガナ) 氏名		該当するものにチェック	
		<input type="checkbox"/> 応用生態工学会 正会員 (No.)	<input type="checkbox"/> 応用生態工学会金沢 会員
所属			
連絡先	自宅 / 所属 (←いずれかに○)		
	〒	-	
	住所		
	TEL:		
FAX:			
		E-mail:	